

さくら貝

逗子市桜山5-32-1 電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 info@zushi-shakyo.com

社協HP
はこちら
→



社協の福祉教育

(様々な場で)

社協の福祉教育事業では学校以外の場においても「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」を意識する気づきや学びの“種まき実践”に取り組んでいます。



この福祉の種を、様々な場(人)へ蒔いていくことで、「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」について考える人や活動する人の裾野を広げていくことを目的として、有志による3つのプロジェクト「**学校実践**」「**絵本・アート**」「**地域活動**」が取組を行っています。



そして、それぞれの取組による種まき(福祉の意識)が、受け取った一人ひとりの中で芽生え、日頃の行動や活動として育ち、ひいては、“**花が開く**”こと…つまり、**みんなにとって居心地の良い空間や支え合う関係性が増え、広がっていくことを目指しています。**

有志によるプロジェクトでは、「**地域**」生活の場で、新しいつながりと交流の仕掛けをつくることや、「**絵本**」を活用した場で、多世代他分野が福祉に触れること、また他の新しい可能性等について実践しています。
詳細はセミナーでお伝えします。ぜひご参加ください。

社協の福祉教育 (学校の場で) **ふくし=ふだんのくらしのしあわせ**

社協では、市内の小中学校と連携して、福祉(普段の暮らしの幸せ)を考える授業を行っています。子どもたちは、同じ地域にお住まいの方やボランティア・当事者・専門職の皆さんと一緒に学びを深めています。

今年度、各学校で取り組んでいる、様々な人との関わりや、触れ合いを通じた学びについて、いくつかを紹介します。

小坪小学校では、高齢者の方が集う「小坪のサロン」で交流しました。

昔の小坪について教えてもらいました。家が近いね。次は近所で声をかけるね、と話が弾みました。



サロンのプログラム「ヨガ体操」にも参加。



今後は、湘南の皿「もやい」の方と一緒に公園清掃をしながら交流します。

逗子小学校では、得意・好きなことを活かして活動している人の話を聞きました。



聴導犬を引退した「アイちゃん」と暮らす石川さん夫妻。

録音ボランティア「やまばとの会」。



今後は、子どもたち自身の得意・好きを活かして、できることを考えていきます。

沼間小学校では、逗子に住む視覚障がい者の荒木さんに、普段の生活について聞きました。

たくさんの質問から、荒木さんのことを知った子どもたち。今後は、荒木さんと一緒に楽しむプログラム(スポーツ)を考えていきます。



久木中学校では、多様性や仲間外れをつくらない生活について学びました。



生きづらさを抱えた人や、目に見えない困りごと、自分との相違点・共通点について考えました。また身近な友人や、自分自身を受け入れること、SOS発信の力を身に付けることを学びました。



中学生への授業では、福祉の専門職・地域活動者・当事者等の方と協働して、発達障がい・LGBT・認知症などをテーマにプログラムづくりを行っています。

参加者募集!!

第19回 福祉教育セミナー 「福祉の種まき実践を考える」

・内容: 1. **ワークショップ** 「学校実践」、「地域活動」、「絵本・アート」のプロジェクトから、これまで取り組んできた**福祉の種まき実践**について報告し、参加者の皆さんと共有します。

2. **基調講演** 講師 日本福祉大学 教授 原田正樹先生

・日時: 令和5年1月7日(土) 10:00~16:30

・場所: 市民交流センター 第2会議室

・定員: ①会場 60名 ②オンライン 20名 (各先着順)

・申込締切: 1月5日(木)

・お申込、お問合せは地域福祉推進係までご連絡ください。

イベント・講座・催し

おれんじカフェずし（認知症カフェ） ＜予約制☎872-2480＞

日時：12月16日(金)・1月20日(金)
14時～16時

場所：逗子4丁目個人宅 / 100円
対象：認知症の方とご家族、認知症予防に関心のある方

逗子家族会

＜予約制☎872-2480＞

日時：12月9日(金)・1月13日(金)
14時～16時

場所：逗子4丁目個人宅 / 100円
対象：認知症の方を介護するご家族

弁護士相談 ＜予約制＞

日時：12月23日(金)・1月27日(金)
14～16時

場所：福祉会館 / 無料
対象：日常生活に不安を持つ、障がいのある方やご高齢の方

成年後見相談 ＜予約制＞

日時：12月28日(水)・1月25日(水)
14～16時

場所：福祉会館 / 無料
対象：成年後見制度について知りたい方

じょうほうカフェ ＜予約制＞

日時：1月23日(月)・2月27日(月)
13時30分～15時30分

場所：福祉会館 / 無料
対象：パソコン、スマホの使い方を学びたい方

お知らせ

●年末たすけあい募金〔12月1日～12月31日〕に、ご協力お願いします！

年末たすけあい募金は、全額逗子市内の地域福祉のために活用されます。JR逗子駅での街頭募金（12/1～9）やお住いの地域の協力員さんをご自宅へ訪問させていただきますので、その際にはご協力をお願いいたします。



●教育支援資金のご案内

教育支援資金は、一定の所得以下の世帯に大学などへの進学や通学に必要な経費を貸し付け、世帯の自立支援を図ることを目的とする貸付制度です。

ご利用には一定の要件がありますので、お問い合わせください。

●福祉会館（会議室・研修室・小会議室）予約受付のご案内

令和5年4月から令和5年9月までの貸室利用のご希望について、令和5年1月16日～1月31日（土日を除く）に予約希望を受け付けます。2月1日に一斉抽選を行い、予約の可否が決まります（先着順ではありません）。

なお、2月2日以降は、個別に空き状況をご案内させていただきます。また、直近の利用希望については、一部空きがありますので、随時ご案内しています。

担当窓口：企画総務係

●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」ご寄託誠にありがとうございます

受領期間：9月・10月（順不同・敬称略）

○寄託金 5件 527,501円
仲町橋食堂実行委員会、NPO法人人と緑の手づくり工房、尙小笠原学園、匿名2件

●社協の団体会員・団体賛助会員にご加入いただいた団体等の情報は社協HPに記載しています。

～社協の事業紹介 Part.4～

「生活福祉資金」について

生活福祉資金は、低所得世帯・障がい者や療養・介護が必要な方のいる世帯などに、一時的な貸付や必要な支援をすることで、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的としています。

貸付の種類

「福祉資金」「教育支援資金」「緊急小口資金」「総合支援資金」「不動産担保資金」などがあります。

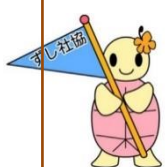
例えば・・・

「就職出来たが、初給料日までの生活費がない。」
「賃貸住宅の契約更新が出来ないので、今より安い賃貸に転居が必要。」
「学生支援機構に申し込んでおらず、入学金が用意出来ない。」

資金ごとに貸付基準があり、民生委員との面接や、連帯保証人が必要な貸付もあります。返済までの据置期間や返済期間、貸付限度額も資金ごとに違います。

相談は予約制ですので、地域生活支援係（Tel876-6222）までお問い合わせください。

令和4年9月に、コロナ禍の影響による【特例貸付】の受付は終了しました。



次回さくら貝（207号）は令和5年2月1日発行です（隔月発行）

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」

その他市内公共施設でも入手できます♪

「さくら貝」〈音声版〉は逗子市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。

さくら貝音声版
QRコード

